

ひと まち 輝く

kirari

キラリ

箕面市立みのお市民活動センター

(指定管理者:(特活)市民活動フォーラムみのお)

〒562-0013 箕面市坊島4-5-20

みのおキューズモールWEST1-2F

TEL. 072-720-3386 FAX. 072-720-3387

<http://www.shimink.jp/>

Vol. 4

平成31年(2019年)3月発行



トピック

昆虫と関わることで
いろんなことに目を向けさせたい
「井の中の蛙にならない」
ボランティアを通じて気づけた視点

箕面クワガタ探検隊
代表 椿昌人さん



昆虫と関わることで いろんなことに 目を向けさせたい

毎年開催するみのおNPOフェスタで大人気の箕面クワガタ探検隊。カラんカラん♪と鐘を鳴らしてクワガタバトルのお知らせに来る子どもたちと一緒に楽しんでいらっしゃる箕面クワガタ探検隊 代表 椿昌人さんにお話をお聞きしました。

いするようになった椿さん。「仕方のないことですが、参加者が池田市地域の方ばかりなんです。そのことに違和感を感じていた矢先に、先生から地元箕面でクワガタ教室をやってみないか?と話をいただきました。箕面クワガタ探検隊のはじまりです。」



団体を立ち上げたとき大変だった

いざ団体を立ち上げるとたくさんの問題点が。講習するために公共施設を予約すると、営業販売目的だと疑われ監視されたり、子ども同士がけんかしたり、資金調達がうまくいかなかつたりだったそうです。

そんなとき「箕面市NPO補助金(箕面市非営利公益市民活動促進補助金)」があることを知り、申請することに。「赤字続きだったので本当に助かりました。それだけでなく、NPO団体として経済的にも自立することの大切さを勉強させてもらったことが大きな収穫です」。

子どもたちへの思い

「何かを感じてほしいんです。採集に行くと、いつもの採集場所が工事現場になっていたり、いつも虫がいるところなのに捕れないとか。虫を育てるのにも折れない心が必要です。非情な言い方かもしれませんのが、人間が虫を採集した時点で、虫の生態系の生命役割は終わりです。虫をバラバラにしたりするのも同じです。けれども、僕はそれでもいいと思います。ある時わかる時期があります。いっぱい虫を捕って喜んでいた子どもが、ある日を境に虫を逃がしたいと言います。虫を通して楽しさだけでなく、悲しさやセーブする心を体験させたい。そうした何かを感じてもらえたらしいなと思います」。



箕面クワガタ探検隊のはじまり

幼少の頃から虫が大好きだった椿さん。「大阪市内に住んでいたため、虫と触れ合うことが少なく、ずっと虫の図鑑を眺める子どもでした。自然豊かな箕面に引っ越してきて、本でしか見たことがなかった昆虫を仲間と採集できるなんて。衝撃的でパラダイスでした」。

大人になって結婚後、息子さんが誕生して1歳頃から一緒に遊ぶアイテムにクワガタ(クワガタとカブトムシ)を選んだそうです。「息子と遊んでいくうちに、忘れていたいた子どもの頃の楽しい思い出がよみがえってきて、どんどんクワガタにはまってました」。

当時は今のようにインターネットが普及していないくて、大人が虫について学習するにはマニアックな時代。専門書などでコツコツ知識を増やしても個人の力では限界を感じたとか。

そんなときに、池田市の小学校の先生が主催されているクワガタ教室「クワガタ探検隊」があることを知りました。「小学校の子ども教室のところに大人が参加するなんて…って思っていました。でも、クワガタをもっと知りたい気持ちが勝ってしまい、えいやーって気持ちで参加しました。いざ参加してみると大人が多く参加していて、クワガタ仲間が増えました」。

それから数年がたち、クワガタ教室のスタッフとしてお手伝

「井の中の蛙にならない」 ボランティアを通じて気づけた視点

ある時はタモ網を手にしたひょうきんなおっちゃん、ある時はネクタイを締めた専門家、ある時は元気な中年スポーツマン…。様々なスタイルでいつも市民活動センターに現れる若藤正典さんにお話をお聞きしました。(聞き手 : スタッフ M)



そのタモ網は何に使うのですか?

これは、今から木戸ヶ池の外来魚調査に使う網。外来魚調査以外にも、年3~5回、あぜ道の野草やトンボ、バッタ、小川のザリガニなど、箕面市内のいろいろな場所・テーマで「なかよし自然観察会」を主催しています。

始めたきっかけは何ですか?

2002年、会社を辞めて社会保険労務士事務所を立ち上げた時、仕事一辺倒ではなく地域と関わりを持ちたくて。自分にとって「箕面と言えば自然」なので、自然観察指導員の講習を受けてボランティアに登録したんです。その時に地域でボランティア仲間がたくさんできて、関係は今も続いている。

どんな楽しみがありますか?

小さいお子さんやその親御さんが参加して、「楽しい」「こんなところにも自然が」と言ってもらえると、指導員冥利に尽きますね。自分自身も、イシガメとい

う準絶滅危惧種を箕面でみつけた時は感動しました。地元の自然環境の維持に貢献しているというやりがいもあります。

時々ネクタイ姿でセンターに来られることもありますね。

本業の社労士のスキルを活かして、「みのおハラスマントレスキーの会」という活動をボランティアで昨年始めました。職場の人間関係、パワーハラなどのトラブルで悩む人向けの相談会を毎月開催しています。世間でこれだけ社会問題化しているので、勤め人の多い箕面でもニーズがあるはず。今後もっと認知度を高めて、相談会の頻度を増やしていきたいです。

地域でいろいろな顔をお持ちなのですね

実は他にも、社会人サッカーチームに所属していて、20代~40代の若い人たちに混ぜもらって楽しんでいます。世代や価値観や仕事の進め方が違う人たちとも一緒に何かをすることは、難しさもあるけど、やっぱり楽しい。「井の中の蛙

にならない」。これは、ボランティアをやっていたからこそ気づき、身に着いたスタンスですね。



なかよし自然観察会 Information

箕面市内各地で不定期開催

みのおハラスマントレスキーの会 Information

箕面市内公共施設で不定期開催
ともに連絡先 090-4038-4682(若藤)

もしもの時に備えていますか? 『家族で学ぶ防災教室』

昨年6月に起きた大阪北部地震。そのとき、あなたはどう行動しましたか?

「怖くて動けなかった」「何をどうすればいいか思いつかなかった」「備えがなくて慌てた」

時々参加する防災訓練などで災害時の行動を知識として知っていても、実際、災害が起きた時に落ち着いて行動することは、なかなか難しいものです。いざという時、自分と家族の身を守るために日頃から防災の意識はかかせません。

『家族で学ぶ防災教室』は、災害時の行動や身近にあるもので生き抜く知恵を身につける体験型の防災学習です。災害をシミュレーションしたゲーム、クイズ、調理実習が、「楽しみながらサバイバル術を体得できる」と、大人にも子どもにも好評です。学んだことは、災害時だけではなくアウトドアやキャンプ、エコや親子クッキングなど日常でも使えます。特別に防災と気構えず、暮らしの中の楽しい行事に取り入れながら、もしもの時に備えてみてはいかがでしょうか?



『家族で学ぶ防災教室』Information

共催:(特活)市民活動フォーラムみのお、大阪ガス(株)、

大阪大学災害ボランティアサークルすづらん

※2018年度は、地区防災委員会、生活協同組合とも協働開催。

自治会、こども会など地域組織での開催ご希望の相談承ります。

お問合せ:(特活)市民活動フォーラムみのお

TEL:072-722-2666 メール:forum@minoh-npo.com



箕面クワガタ探検隊 Information

箕面クワガタ探検隊(箕面市NPO条例登録団体)

郵送受付先: 箕面市坊島4-5-20 みのお市民活動センター内 メールボックス

連絡先: TEL 090-3623-0098 FAX 072-727-5988

Mail: tsubaki@jasmine.ocn.ne.jp HP: http://www.kuwanan.com

Q&A

クイズコーナー

今回掲載記事に関するクイズです。

次の写真のうち、クワガタムシの幼虫はどれでしょう？



毎日多くの市民活動が行われています。
あなたもぜひご参加ください。

① ② ③
<正解>

—— インフォメーション ——

地域課題に取り組む活動を応援するしくみ 夢の実支援金(みのお市民活動支援金) 2019年度 申請事業募集

地域のお困りごと解決や魅力を高める市民活動を応援する、夢の実支援金(みのお市民活動支援金)2019年度募集が始まります。申請に関する事前相談も受け付けています。

詳細は、4月の説明会および5月に市内各公共施設に配置される募集案内をご覧ください。

【日程】 募集説明会：4月20日(土)15:45～16:30
募集期間：5月13日(月)～6月3日(月)
公開プレゼン・審査：6月23日(日)

【会場】 みのお市民活動センター



【募集コース】

- ・立上げ応援！コース
- ・学生・若者応援！コース
- ・発展応援！コース
- ・自治会活動応援コース

【過去に交付された事業例】

- ・子ども食堂の運営
- ・ダウン症児のチャレンジを応援する教室
- ・ひとり親家庭の思いを知つてもらう啓発事業
- ・発達障害児親の会設立運営事業

夢の実支援金実施報告会

2018年度、支援金の交付を受けた事業の報告会です。

2019年度の申請を考えている方も参考にぜひ。

**【日時】 4月20日(土)
13:00～15:30**

【会場】 みのお市民活動センター

市民活動 フォーラム みのお

みのお市民活動センターを
管理運営するNPO法人です。
様々な課題に取り組む
市民活動の応援をしています！

センターではこんなサービスを提供しています！

誰でも使える…印刷機、コピー機、貸会議室等

市民活動団体が使える…年登録制：

事務ブース（貸事務所機能）、貸倉庫

団体のお困りごとに答えます！

活動支援「夢の実支援金」…団体の立上げ、事業の拡充を資金面で応援します。

団体の運営課題の解決…事務力、広報力のスキルアップ講座を開催しています。

その他ホームページ、SNSでさまざまな情報発信をしています。

社会課題に取り組んでいる活動をアピールしています！

市民活動の紹介や被災地復興支援のイベント、市民社会講座やフォーラムを開催しています。

何かしたい！役立てたい！という思いに答えます！

ボランティア情報サイト v-info…ボランティア情報を発信しています。

NPO広報サポートナー promo…団体の取材を通してNPOの活動を体感できます。

NPO・市民活動を紹介する冊子の発行等情報提供しています。

当法人のネットワークで、いろいろな分野をつなげます！

市民活動と企業、店舗、学校などと連携することで、強みを活かした活動につながります。

